## 長野市内の小中学校環境活動



## 2022年(R4年)度は、こんな環境活動を行いました。

ルミ缶・牛孚	しパック等の資源回収	7
容	■①アルミ缶回収	P
	■②牛乳パック回収	
	□③ペットボトルキャップ回収	
	■④古紙回収	
	■⑤その他(樹木鉢回収)	
施日	①通年	5
	②6月、9月	
	④6月、9月	
	⑤11月	
体	①児童会(環境委員会)	
	②PTA	
	<b>4</b> PTA	
	⑤特別支援学級	
収範囲	①全児童家庭	
	②全児童家庭	
	④全児童家庭	兼
	⑤全児童家庭	
収後の活用	1 ①学校の施設整備に役立てる	
	②学校の施設整備に役立てる	
	④学校の施設整備に役立てる	
	⑤花の苗を植え、学級に配る	兼

生物の観察・飼育		
内容	□①動物	
	■②魚	
	□③ホタル	
	□ <b>④その他</b>	
実施日	通年	
主体	特別支援学級、理科係	
実施場所	学級、理科室、中庭池	
実施体制	メダカは、理科学習に役立てた	

環境関連図書の活用の取り組み		
内容	■①環境関連図書を集めたコーナーの設置	
	□②本や紙芝居等の読み聞かせ	
	□③その他	
実施場所	図書館	
実施体制	環境係が中心になり、関連図書を集めコーナーを設置し た	
感想	コーナーを作ることで少しは関心が高まったのではないか と思った	

花や野菜の栽	花や野菜の栽培		
内容	■①一人一鉢		
	■②花壇整備		
	■③野菜作り		
	■④米作り		
	■⑤その他		
実施日	①5~3月		
	②4~11月		
	③4~11月		
	④6~10月		
	⑤5月		
主体	①1年生、2年生		
	②環境委員会、5年生、特別支援学級		
	③特別支援学級、6年生、1年生、2年生		
	④5年生		
	⑤特別支援学級		
栽培場所	①教室、ベランダ		
	②中庭、職員玄関前		
	③学級園、借りた畑		
	④借りた田んぼ		
	⑤校内		
栽培種類	①1年生(あさがお)2年生(ミニトマト、パンジー)		
	②サルビア、マリーゴールド、ベチュニア等		
	③特別支援学級(ジャガイモ、イチゴ、キュウリ、メロン、スイカ、トウモロコシ、トマト、にんじん、サツマイモ、大根、カブ、長ネギ、大豆、小豆、カボチャ、キャベツ、ナス)6年生(大根、白菜、ミニトマト)1年生(トウモロコシ)2年生(大豆)		
	<b>④</b> イネ		
	⑤梅、あんず		
活用方法	①1年生(生活科学習)2年生(生活科学習、卒業式に飾る)		
	②委員会の活動、総合的な学習の時間、花壇の花や作った苗を鉢植えにし、学級や事務室、校長室などに配る活動を行った		
	③総合的な学習の時間、生活科学習		
	④総合的な学習の時間、理科学習		
	⑤総合的な学習の時間		

総合的な学習の時間での取組		
内容	2年生 生活科の学習として栽培した大豆を作って味噌 作り	
	5年生 総合的な学習の時間を使って米作りと餅つき、しめ縄作り	
	特別支援学級 自立学習や総合的な時間を使って、栽培 活動や調理活動、販売活動	
実施日	2年生 5~1月	
	5年生 6~11月	
	特別支援学級 4~1月	
主体	2年生	
	5年生	
	特別支援学級	
実施場所	借りた畑	
	借りた田んぼ	
	学級園、借りた畑	
実施体制	2年生 外部講師として畑の持ち主の方に講師をお願い して大豆作りを行い、味噌作りは味噌屋さんの方に講師 に来ていただき行った	
	5年生 外部講師として田の持ち主の方に講師をお願い して米作りを行い、12月にはしめ縄作りも行った	